

江戸川

二学年

東福寺

羽

僕が、ている小岩三中の生物環境部は学校の近くに流れている江戸川でたまに活動しています。江戸川での活動内容は、水質検査、野鳥の観察、生き物採集をしています。この前に小岩菖蒲園に行きました。緑化した屋上にビオトープを造ったので、その中にいる生き物をつかまえるためです。

江戸川のおばにつくられた湿地帯の菖蒲園

に行ったら、生き物採集を初めました。貝、オタマシヤ、フン、ホウネン、エビ、アマガエル、などいて驚きました。

たくさんさんの生き物がいました。菖蒲園のおの江戸川にベトホルバコ吸い殻など、のゴミが落ちていました。川は自然です。川にゴミをすてたら汚染されて生き物たちが住めなくなりました。だから僕はおゴミを捨てないようします。ゴミはきちんとして、

ミヤ相に捨てて、ゴミがおちていらない、

ゴミを捨てた人には注意したいです。

また、ゴミだけでなく外采生物も増えすぎ

ています。もう、ミドリが、カミ

ツキが、なごたくさんいます。もう、ハス

は、口に入る大きな生き物は食べれません、

ミドリが、のせいで日本産のイシが、なごか

減、しまいいました。だから外采生物を川に

逃がさないことか、大切だと思えます。

僕にと、江戸川は不可欠です。友達と釣

りをしたり生き物をつかまえたりする大切な

場所です。

だから僕はこれから川を大事にしていき

たいです。